

目標達成計画

作成日：平成31年4月21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	65	・理想のグループホームへの取り組み。 ご利用者様の多様化 職員の勤務形態	・地域のグループホームの代表に成り得る施設を目指す。	・運営推進会議／家族会にてご要望を吸い上げ それに沿ったイベントを実施する。	12ヶ月
2	6	・職員の指導育成の強化	・職員のスキルアップを図る。	・社内外の研修受講 ・身体拘束・虐待への取り組み 虐待の芽チェックリスト評価実施(定期的)	12ヶ月
3	33	・看取り介護への取り組み	・看取り加算(介護報酬)の獲得	・看取り体制の仕組みづくり 専門的教育の受講と実践	6ヶ月
4	34	・急変や事故発生時の備え	・BCPマニュアルの作成・更新 (Business Continuity Plan)	・マニュアルの更新(随時) ・消防訓練(6ヶ月)	6ヶ月
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。